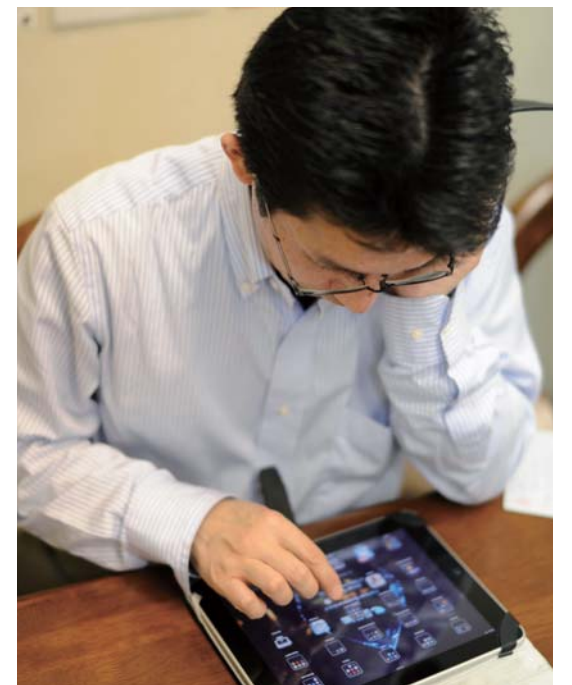


そうほうもん

S O H O M O N

第7回



株式会社 DBPowers (デービーパワーズ)
代表取締役

有賀啓之 あるが ひろゆき

FileMakerPro を中心とした業務支援環境の構築

1967年 東京生まれ
1991年 北海道大学卒業
2000年 北海道へ移住
2000年 デジタルパワーズ設立
2002年 ASC 入会
2006年 社名を「DBPowers」として法人化

旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号
TEL : 0166-92-5000
WEB : <http://www.dbpowers.co.jp/>

データベースを誰もが分かる日本語にしたい

個人事業主から 法人化へ

——ではまず経歴から教えていただけますか。

有賀 日本鋼管に就職して6年後、関連会社で部材を扱う東京の商社に移ったのですが、パソコンの類が一切なくて全部手書き。これでは駄目だとシステムを作る役割になり、情報共有の為にデータベースが比較的容易に作成可能なファイルメーカーを本格的に使いはじめました。

——会社名の由来は。

有賀 当時の社長から独立を勧められ「パワーガレッジ」という会社を始めました。当時のIT系はガレージから始める、パワーは力強いというイメージからです。結婚後、北海道に来て個人事業主で始めたのが「デジタルパワーズ」。そして、あのお客さまからシステムを担当するなら法人になった方がいいと言われて、あとファイルメーカー社のアライアン스에参加する為に2006年に法人化しました。社名はデータ

ベースをメインにしたかったので「DB」、かつ将来は世界展開も考えて英語表記にしました。

——お仕事の内容は。

有賀 お客様自身の日常のビジネスで、経理の処理とかコンタクトや記録の整理などを便利にして、本業に力を入れてもらうためのツールとして主にファイルメーカーを提供する、そして、情報活用コンサルタントをする会社です。

——ファイルメーカーでは色々なことが出来るんですね。

有賀 できることが多過ぎて一言では伝わらないですね。エクセルが広まったのは誰もがイメージしやすい「表計算」という日本語があったおかげだと僕は思うんです。でも、データベースに相当する日本語がない。データベースという言葉が日本語三文字ぐらいで表現することができたら、もっとパソコンの使い方が変わる可能性があると思います。

——今、個人で経営なさっているメリットとデメリットは。

有賀 メリットは、仕事のやり方も仕事の選択もすべて自分で決められることです。悪い点は、例えば東京の大手と比べられたとき、やっぱり財政的なバックグラウンドのない会社より、誰でも知っている会社の方がいい。まさにネームバリューです。どうやって相手に安心感を与えるか。これからの課題です。

息抜きは…

——これから会社を起業する方に対して

——最後に、趣味やマイブームがあれば教えてください。

有賀 タップダンスですね、最高です。始めた直後は翌朝足がとても痛かったですね。でも最近は、仕事の気分転換で楽しんでます。一緒にやりませんか？(笑)

——起業にこだわる事なく、ということですね。

有賀 自分ができていることを自分ができる場所で精一杯することが一番だと思います。



2007年にアメリカで行われたファイルメーカーデベロッパーカンファレンスで受賞した時の盾

※ファイルメーカーは現在、FileMaker Pro として呼ばれています。